データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
006	00472	転入前住所_町字コード	選挙人名簿管理_投票人名簿			X	7			任意	新たに市区町村の区域内に住所を定めた当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定める前の住所（町字）を一意に識別できるコード	・デジタル庁が整備するアドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」で規定された町字IDのコード値を設定すること ・住所に町字がない場合は、0000000を設定すること ・アドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」に規定がない町字の場合は、9999999を設定すること ・記載の事由が国内転入（前住所地が不明な場合及び特別養子縁組の場合を除く）の場合は出力すること	◎
006	00473	転入前住所_都道府県	選挙人名簿管理_投票人名簿			N	4			任意	新たに市区町村の区域内に住所を定めた当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定める前の（他市区町村の）住所における都道府県	・記載の事由が国内転入（特別養子縁組の場合を除く）の場合は出力すること ・前住所地が不明の場合は不明とすること	◎
006	00474	転入前住所_市区郡町村名	選挙人名簿管理_投票人名簿			N	12			任意	新たに市区町村の区域内に住所を定めた当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定める前の（他市区町村の）住所における市区町村名	記載の事由が国内転入（前住所地が不明な場合及び特別養子縁組の場合を除く）の場合は出力すること	◎
006	00475	転入前住所_町字	選挙人名簿管理_投票人名簿			N	120			任意	新たに市区町村の区域内に住所を定めた当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定める前の（他市区町村の）住所における町字（丁目を含む）	記載の事由が国内転入（前住所地が不明な場合及び特別養子縁組の場合を除く）かつ転入前住所に町字が存在する場合は出力すること	◎
006	00476	転入前住所_番地号表記	選挙人名簿管理_投票人名簿			N	50			任意	新たに市区町村の区域内に住所を定めた当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定める前の（他市区町村の）住所における番地号の日本語を含む表記（住居表示を実施していない区域においては「番地」、住居表示を実施している区域においては「番」及び「号」で表記する。）	記載の事由が国内転入（前住所地が不明な場合及び特別養子縁組の場合を除く）かつ転入前住所に番地号が存在する場合は出力すること	◎
006	00477	転入前住所_方書	選挙人名簿管理_投票人名簿			N	300			任意	新たに市区町村の区域内に住所を定めた当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定める前の（他市区町村の）住所における方書	記載の事由が国内転入（前住所地が不明な場合及び特別養子縁組の場合を除く）かつ転入前住所に方書が存在する場合は出力すること	◎
006	00478	転入前住所_郵便番号	選挙人名簿管理_投票人名簿			X	7			任意	新たに市区町村の区域内に住所を定めた当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定める前の（他市区町村の）住所における郵便番号	記載の事由が国内転入（前住所地が不明な場合及び特別養子縁組の場合を除く）の場合は出力すること	◎
006	00479	転入前住所_国名コード	選挙人名簿管理_投票人名簿			X	3	999		任意	新たに市区町村の区域内に住所を定めた当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定める前の住所における国名コード	・各自治体にて入管指定コード又はJIS X0304をベースに任意に規定する。 ・JIS X0304で規定する場合はアルファベット3文字とする。 ・記載の事由が国外転入（前住所地が不明な場合及び特別養子縁組の場合を除く）の場合は出力すること	◎
006	00480	転入前住所_国名等	選挙人名簿管理_投票人名簿			N	200			条件付き必須	新たに市区町村の区域内に住所を定めた当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定める前の住所における国名名称	※※00600479がnullでない場合	◎
006	00481	転入前住所_国外住所	選挙人名簿管理_投票人名簿			N	300			任意	新たに市区町村の区域内に住所を定めた当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定める前の住所（国外）		◎
006	00288	転出届出年月日	選挙人名簿管理_投票人名簿			DATE	10			任意	転出の届出を受領した年月日	・消除の事由が転出の場合は出力すること ・1号/2号登録後の転出／転居者に対する投票所入場券発送の際に参照する。	◎